

群馬銀行グループの価値創造プロセス

群馬銀行グループは、パーパスを基軸とした事業活動を通じて、お客さま・地域社会、株主・投資家、従業員など、各ステークホルダーの皆さまへ価値を提供し、持続可能な社会の実現と経済的価値の創造に努めています。

創造される価値は、当行グループが活用する資本を増強し、当行グループの企業価値を高め、さらなる価値の創造へとつながります。

マテリアリティ パーパス実現に向けた重点課題

地域経済の持続的発展

人口減少・少子高齢化への対応

DXへの対応

地球環境の保全と創造

人的資本の充実

確固たるガバナンスの構築

インプット

強み ▶ P.32、33

財務資本

2026年3月末現在

預金残高 8兆5,710億円
貸出金残高 7兆2,261億円
連結総自己資本比率 15.13%

人的資本

従業員数(連結) 2,899人
中途採用比率 39.6%
専門資格保有者数※ 308人

※ 中小企業診断士、FP1級、証券アナリスト、公認AMLスペシャリスト、高度情報処理技術者等の保有者の合計

知的資本

圧倒的なシェアがもたらす情報力
メインバンクシェア※ 44.45%

※ 出所：帝国データバンク「群馬県・『メインバンク』動向調査（2025年）」

社会関係資本

国内外の広域ネットワークが支える強固な顧客基盤
国内店舗数 160店舗
国外拠点数 1店舗 3駐在員事務所

自然資本

全国第2位の日照時間と強固な事業継続性が育む豊かな自然資本とGXの可能性

日照時間(年間) 全国第2位(2024年)
※ 出所：群馬県「群馬県のIR資料」(2026年5月)

アクティビティ 中期経営計画 「Growth with “Purpose”」

基本方針Ⅰ 社会的価値・経済的価値の 好循環の構築

戦略テーマ①

“パーパス営業”の深化

社会的価値と経済的価値を両立した
営業活動を通じて、ソリューションの
幅の拡大や質の向上に取り組む
(フルスペックアプローチの実践)

戦略テーマ②

サステナブルな 地域経済圏構築への挑戦

中長期的な目線で
地域課題の解決に資する
取り組みを促進し、
収益の拡大につなげていく

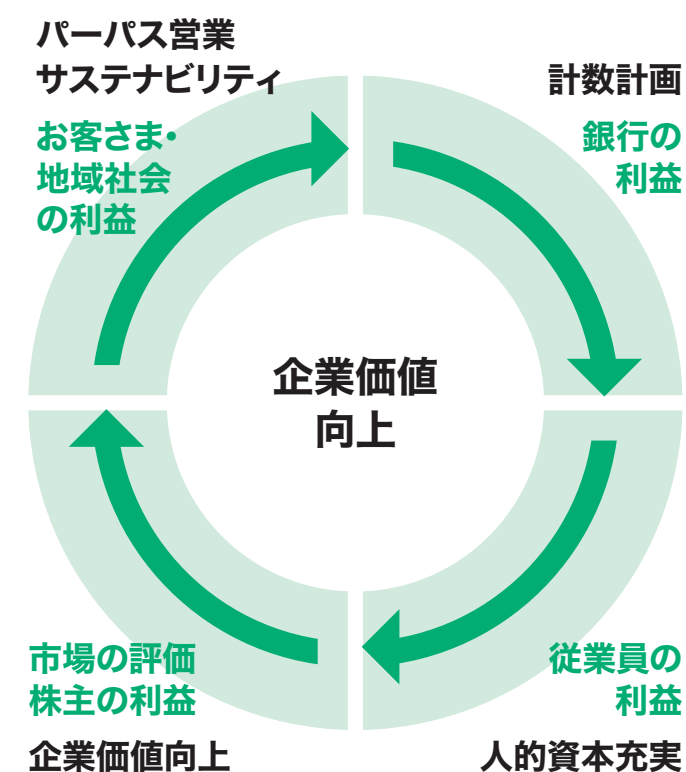
+

基本方針Ⅱ 持続的な成長を支える 事業基盤の強化

戦略テーマ

- ①DX・業務改革
- ②データ利活用
- ③人的資本
- ④RORA経営
- ⑤ガバナンス
- ⑥グループ連携・外部連携

アウトカム



4つの領域を 同時に実現する

地域社会と当行グループの
持続的成長へ「目指す姿」

パーパスの実現へ